

目次

第一章 学び	4
下級藩士の息子／「顔回」になる／徳川斉昭との遭遇	
第二章 藩士として	11
家老・下川又左衛門／公事二生糸二関スルノ始ナリ／百万の富人を百万人つくる／日本で最初の器械製糸所／全国からの伝習生／二本松製糸会社／製糸改良基礎／意見書	
第三章 国の官僚として	29
内務省入省／富岡製糸所の調査／フィラデルフィア万国博覧会／大久保利通と殖産興業／地方巡回指導	
第四章 富岡製糸所長として 生糸直輸出	40
富岡製糸所長／製糸所の改革／同伸会社の創立／岩倉具視／富岡製糸所の堅曹貸与と廃業阻止／ふたたび富岡製糸所長へ／製糸所払い下げ処分／富岡最後の日	
第五章 伝える	68
後進の指導／最後の仕事／三国一の父・晩年	
年表	77
あとがき	80
創刊の辞	82